

Mémoires 2020

NHKマイルカップ

第25回NHKマイルカップ(GI)優勝馬ラウダシオン



府中のマイルで、バトンはつながれた



▲ 逃げるレスステンシア(帽色・黒・右)を、ラウダシオン(帽色・緑・右)は2番手から追う。

「ディーブインパクトの後継種牡馬」の産駒が、ついにG I 初制覇を果たした。

3歳マイル王を目指し、さまざまな路線から、さまざまな血統を持つメンバーが初夏の東京競馬場に集結した。1番人気は、桜花賞2着からオークスではなくここを目指してきた、前年の2歳女王レスステンシア。父のダイワメジャーは、NHKマイルカップで過去最多となる3頭の勝ち馬を送り出していた。

2番人気は、輸入種牡馬タートルボウルの産駒タイセイビジョン。京王杯2歳ステークス、アーリントンカップと重賞2勝、朝日杯フューチュリティステークスはサリオスに次ぐ2着だった。

3、4番人気には、ともにデビューから無傷の3連勝で重賞を制してきた2頭が推された。毎日杯勝ちのサトノインプレッサの父は、前年夏に惜しまれつつ世を去ったディーブインパクト。ニュージーランドトロフィーを勝ったルフトシュトロームは、短距離王として鳴らしたキンシャサノキセキの産駒だった。

しかし勝ったのは、9番人気のリアルインパクト産駒ラウダシオンだった。クロッカスステークス1着から、ファルコンステークス2着を挟みでの参戦。これが初年度世代の父とともに、重賞初制覇をGIで飾ってみせた。

レースは大方の予想通り、レスステンシアの逃げで進んだ。これをびったりマークするようにラウダシオンが2番手。タイセイビジョンは内の3番手を進み、ルフトシュトロームとサトノインプレッサは後方からの追走となった。

直線に入っても、競り合うレスステンシアとラウダシオンの脚色は衰えない。しかし残り200mを切り、初コンビを組むミルコ・デムーロ騎手のムチが入ると、そこからラウダシオンがレスステンシアをじわじわ突き放していく。そのまま1馬身半差をつけたところがゴールだった。

父のリアルインパクトはディーブインパクトの初年度産駒で、現役時は安田記念を勝っている。その初年度産駒ラウダシオンが、府中のマイルで父に初のG Iをプレゼント。バトンはつながれたのだった。



▲ ラウダシオンは、父リアルインパクトに初めてのG I勝利を贈る。

第25回NHKマイルカップ(GI)

5/10 東京競馬場 1600m(芝・左) 晴・良 18頭

着順	馬名	性齢	斤量	騎手	調教師	タイム/着差	人気	通過順位
1	ラウダシオン	牡3	57	M.デムーロ	斉藤 崇史	1:32.5	⑨	②②
2	レスステンシア	牝3	55	C.ルメール	松下 武士	1 1/2	①	①①
3	ギルデッドミラー	牝3	55	福永 祐一	松永 幹夫	3/4	⑥	⑥⑤
4	タイセイビジョン	牡3	57	石橋 脩	西村 真幸	ハナ	②	③③
5	ルフトシュトローム	牡3	57	D.レーン	堀 宣行	1 1/4	④	⑫⑭
6	シャインガーネット	牝3	55	田辺 裕信	栗田 徹	アタマ	⑦	⑧⑤
7	ウイングレイテスト	牡3	57	横山 武史	青木 孝文	ハナ	⑧	⑯⑱
8	ラインベック	牡3	57	武士沢友治	友道 康夫	ハナ	⑪	⑧⑤
9	ボンオムトゥック	牝3	55	田中 勝春	高橋 亮	1 3/4	⑫	⑥⑤
10	ソウルトレイン	牡3	57	藤井勘一郎	西村 真幸	1/2	⑫	⑫⑭
11	メイショウチタン	牡3	57	吉田 豊	本田 優	アタマ	⑬	⑯⑩
12	ストーンリッジ	牡3	57	松田 大作	藤原 英昭	アタマ	⑬	③③
13	サトノインプレッサ	牡3	57	武 豊	矢作 芳人	1 1/4	③	⑰⑭
14	サクセッション	牡3	57	横山 典弘	国枝 栄	1/2	⑤	⑩⑩
15	プリンスリターン	牡3	57	原田 和真	加用 正	1/2	⑩	③⑤
16	シャチ	牡3	57	木幡 育也	小松山 悟	1 1/4	⑯	⑫⑱
17	ハーモニーマゼラン	牡3	57	大野 拓弥	牧 光二	1 1/4	⑭	⑫⑩
18	ニシノストーム	牡3	57	江田 照男	杉浦 宏昭	2 1/2	⑰	⑮⑰

単勝 ①2,960円 複勝 ①810円 ③180円 ④440円 枠連(2-6)3,020円
馬連 ③-①4,200円 馬単 ①-③11,900円 ワイド ③-①1,570円 ⑥-①6,240円 ③-⑥1,230円
3連複 ③-⑥-①19,620円 3連単 ①-③-⑥152,750円

ハロンタイム 12.3-10.4-11.4-11.9-12.0-11.3-11.2-12.0
通過タイム 600m ③34.1-800m ④46.0-1000m ⑤58.0-1200m ⑥1:09.3-1400m ⑦1:20.5

優勝馬 **ラウダシオン**
2017.2.2生 父リアルインパクト 母アンティフォナ 母の父Songandaprayer
白老・(有)社台コーポレーション白老ファーム生産 馬主:(有)シルクレーシング